



ふくちもとひろ 基弘

県政だより vol.55

INDEX

- 特殊詐欺対策と中小企業の人手不足対策の推進を
- 9,779億3,000万円の一般会計当初予算等が上程

<http://ameblo.jp/fukuchi-motohiro/>

連絡先：ふくち基弘 事務所
 広島県広島市西区己斐上2-36-7
 電話/FAX：082-271-5369



特殊詐欺対策と中小企業の人手不足対策の推進を



警察・商工労働委員会の様子

1月19日に開かれた警察・商工労働委員会で質疑を行いました。

まず警察本部に対しては、特殊詐欺被害額を10億円以内に抑える「アンダー10作戦」を推進してきたものの、平成28年は被害額が約10億7000万円と目標を達成することができなかったことから、昨年の特種詐欺被害の特徴や急増している還付金詐欺の被害状況等を質しました。警察本部からは、架空請求が件数・金額ともに全体の2分の1と多く、還付金詐欺については被害者の9割が高齢者で、無人のATMに誘導して振り込ませる手口が取られている、との答弁がありました。他県では、70歳以上の高齢者がATMで振り込めなくする対策を取る金融機関が増えてきており、振り込め詐欺等の対策として有効と思われることから見解を質しました。警察本部としては、有効な対策と考えられることから、ATMの機能を制限することが可能かなど金融機関に問い合わせており、今後も被害防止対策を推進して参りたいとの答弁でした。

さらに商工労働局に対しても、県内企業における人手不足の問題について質問しました。県としては、若年者の就職機会の拡大・非正規雇用から正規雇用への転換を図るため就活フェスタを開催するなど取り組んでいるところですが、県内中小企業の6割程度で人手不足という状況になっており、また今春の採用でも十分に新入社員を確保できていないといった声も上がっていることから、県内中小企業の人手不足や雇用状況について認識を質しました。県としても、中小企業において人手不足や人材を確保できないことが非常に大きな課題となっていることから、新卒大学生や高校生に対する就職ガイダンスなどを何度も開催することで、中小企業における正社員としての人材確保が進むよう取り組んでいきたい、との答弁でした。



MOTOHIRO FUKUCHI

平成29年度施策についての要望書を湯崎知事に提出

1月17日、ふくち基弘が所属する会派、民主県政会として新年度施策についての要望書を湯崎知事に提出、地域課題や道路整備事業なども含め、81項目にわたって要望しました。



郵便はがき

〒733-8790
 広島市西区己斐上 2-36-7

広島県議会議員
 ふくち基弘 事務所 行



差し支えなければご記入下さい。

お名前	(男・女)
ご住所	
電話番号	

差出有効期間
 平成29年4月
 30日まで



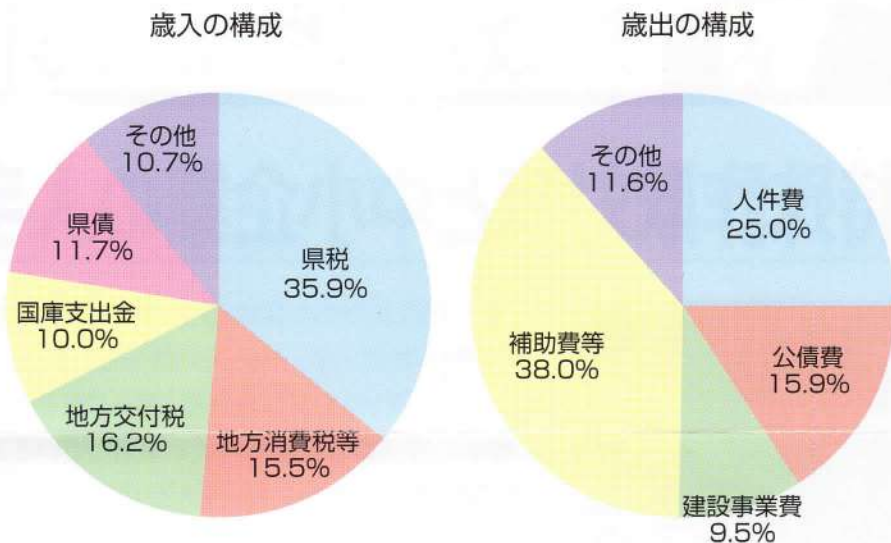
料金受取人払郵便

9,779億3,000万円の一般会計当初予算等が上程

2月16日に広島県議会2月定例会が開かれ、一般会計総額9,779億3,000万円、特別会計3,174億円、企業会計595億円の平成29年度当初予算案などが上程されました。さらに、2月定例会の会期は3月15日までと決定され、新年度予算について常任委員会で審議を行なうとともに予算特別委員会を設置して集中的に審査を行なっていきます。

新年度の当初予算は、湯崎知事2期目最後の予算編成であり、知事の掲げる「仕事でチャレンジ暮らしをエンジョイ!活気あふれる広島県～仕事も暮らしも。欲張りなライフスタイルの実現～」に向けた取り組みを進めるための予算編成となっています。

一般会計歳入・歳出総額 9,779億3,000万円



平成29年度の子な施策と事業案

- 新たな経済成長(事業費 75億円)
 - ・創業・新事業展開等支援事業 …… 2億7800万円
 - ・企業立地促進対策事業 …… 43億7000万円
 - ・次世代ものづくり基盤形成事業 …… 1億6400万円
 - ・観光地ひろしま推進事業 …… 3億9100万円
- 人づくり(事業費 63億円)
 - ・多様な保育サービス充実事業 …… 18億8500万円
 - ・フレキシブルスクール整備事業 …… 12億6400万円
 - ・地域子ども・子育て支援事業 …… 20億9800万円
- 災害に強いまちづくり(事業費 199億円)
 - ・防災・減災対策事業 …… 186億9900万円
 - ・防災拠点等耐震化促進事業 …… 7億4700万円
- 安心な暮らしづくり(事業費 52億円)
 - ・地域医療介護総合確保事業 …… 50億4900万円
 - ・「がん対策日本一」推進事業 …… 6300万円
 - ・県立医療型障害児入所施設整備事業 …… 4400万円
 - ・子供の生活に関する実態調査 …… 1300万円
- 豊かな地域づくり(事業費 9億円)
 - ・「ひろしま さとやま未来博2017」開催事業 …… 1億7200万円
 - ・瀬戸内クルージング促進事業 …… 9800万円
- 広島の価値の共鳴・共振(事業費 4億円)
 - ・国際平和拠点ひろしま構想推進事業 …… 6000万円
 - ・ひろしまブランド推進事業 …… 2億8500万円

MOTOHIRO FUKUCHI

振り込み詐欺被害対策として、高齢者がATMで振り込めなくすることについて、どう思いますか？

- 賛成 どちらかと言えば賛成 反対 どちらかと言えば反対
 どちらとも言えない その他 ()

広島にカジノを誘致することをどう思いますか？

- 賛成 どちらかと言えば賛成 反対 どちらかと言えば反対
 どちらとも言えない その他 ()

ご意見・ご質問などございましたら、ご自由にお書きください。

産業競争力強化対策特別委員会にて参考人から意見聴取

1月19日に産業競争力強化対策特別委員会が開かれ、「IoTとAI時代の可能性」と題し、ソフトバンク株式会社 常務執行役員 佃英幸氏から意見を聴取しました。佃氏からは、急速に進むIoTとAIについての現状と今後大きく変わる可能性のある産業のあり方について説明が行われました。

その後の質疑で、ぶくち基弘は企業におけるAIやIoTの活用状況の差が企業間格差をさらに広げる可能性について指摘し、県の認識について質問するとともに、県内企業がAIやIoTを導入し活用するための後押しを要望しました。